

PTA研修部だより

令和2年11月6日
七塚小学校PTA研修部
部長 喜多 由佳

「ネットトラブル防止教室」を開催しました

いしかわ教育ウィークの11月2日(月)に、津幡警察署の松井さんをお迎えして5・6年生を対象に「ネットトラブル防止教室」を開催いたしました。

子どもたちの間でどんなトラブルが起きているのかを動画で視聴し、また津幡署管内で実際にあった相談事例を聞きました。さらに、ネットによる犯罪被害やいじめ、ストーカー・連れ去り被害、個人情報流出被害、スマートフォン乗っ取り被害、コンピューターウイルス被害、インターネット通販・オークション被害、架空請求被害など恐ろしい事件があることも教えていただきました。

松井さんは、「このような事件の被害者・加害者になってほしくない。だからここに来てお話ししているのです。」「今日話を聞いただけでは被害を防げません。お家の人と一緒に考えて、正しい使い方を学んでいってください。」とお話しになっていました。



保護者の方へ

- 1 お子さんと相談しルールを決める
- 2 フィルタリングを必ず行う
- 3 使ってはダメはダメ、育てる！
(一緒に考え、学んでいく)



ネットトラブル防止教室に参加した

保護者の方々の感想から



ネットは便利だけど・・・

ネットは自分も使っていて便利だけど、やっぱり怖いこともたくさんあります。でも、それを伝えることはすごく難しいです。それを子どもたちが聞いて、こわいこともあるんだなと少しでも分かったと思うので、ありがたいです。ありがとうございます。

いちばん心配

親子で同じ講座に参加する機会を持って、とても良かったです。親が1番心配なネットについてのテーマだったのでありがたいと思いました。ありがとうございました。

低年齢化しています

ネット利用は低年齢化しているため、5・6年生だけではなく、低学年からこのような話を聞く機会があってもいいと思いました。

使うのは子ども

親は子どもにちよくちよくネットのことを言っているけど、使うのは子どもなので、これ以上子どもに何も言えない。子どもの意識が高くなってくれることを待つのみ。子どもが使用した後は、必ずチェックはしているので、自分的には管理できていると思う。

認識が甘かった・・・

SNS＝気軽に楽しめるツールというイメージがありましたが、簡単に犯罪に巻き込まれるという認識が甘かったように思いました。子どもとよく話し合って使っていきたいと思います。

ご家庭での指導の参考に
ご覧ください。
「ネットとスマホの安全の話」

